

保護者様

さいたま市立泰平小学校
校長 玉川 徹

平成29年度 学校改善のための学校評価アンケートの集計結果

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

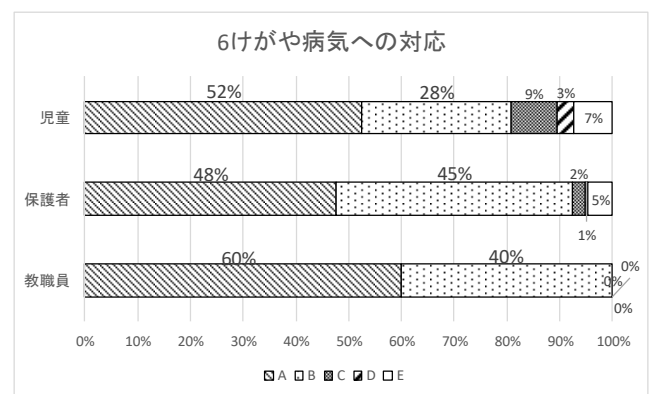
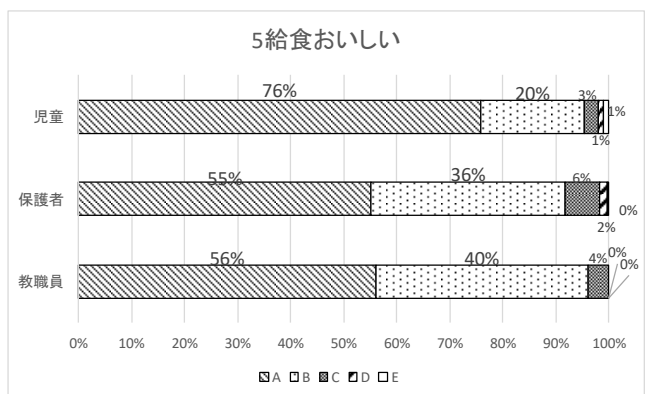
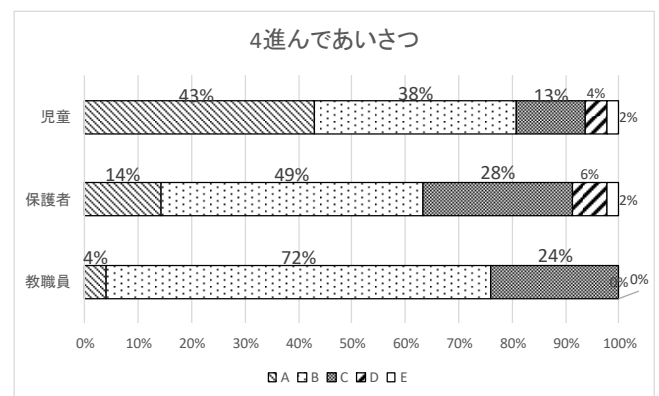
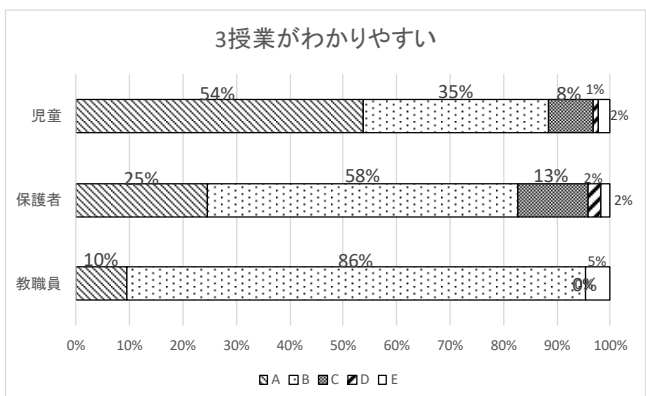
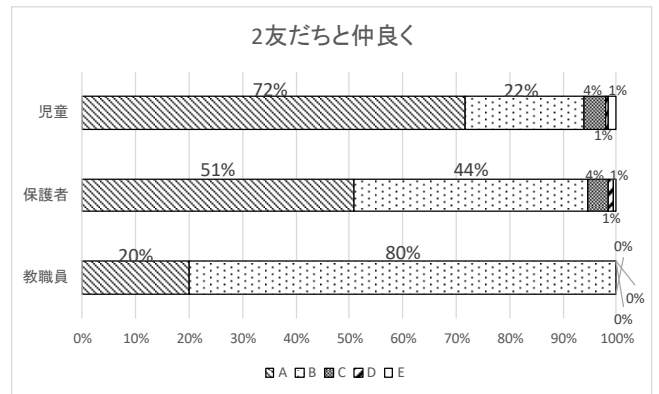
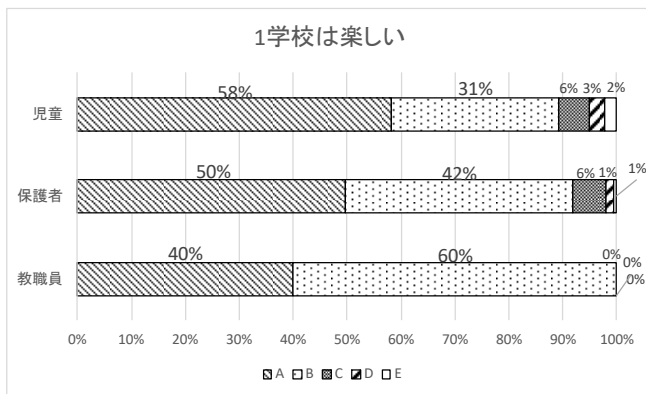
さて、本年度の学校改善のための学校評価アンケートの結果がまとまりましたのでご報告いたします。

今年度も、本校の進める教育活動の評価と改善充実していくことを目的とし「学校改善のための学校評価アンケート」を、全児童、全保護者、全教職員並びに地域関係者の方々を対象とし実施いたしました。また、過日、学校評議員及び学校関係者評価委員の方々から泰平小学校の教育活動等について評価をいただきました。

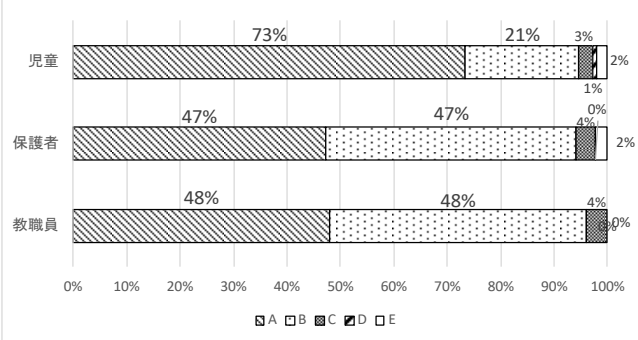
様々な視点から、これからの本校の教育活動の改善や充実を図るためのご意見を頂戴いたしましたこと、心よりお礼申し上げます。ここに、結果の報告をさせていただきます。

(回収数) 児童 617枚 保護者 587枚 教職員 25枚

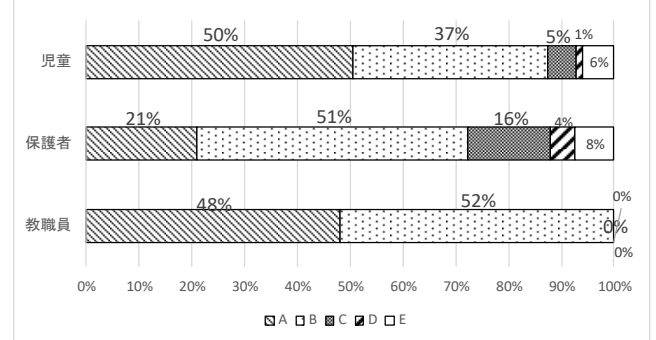
平成29年度 学校改善のための学校評価アンケート結果



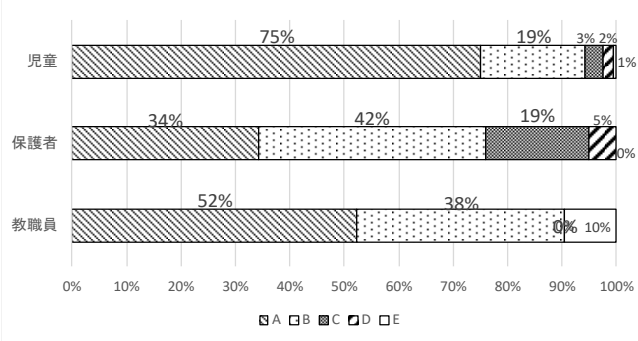
7安全に登校



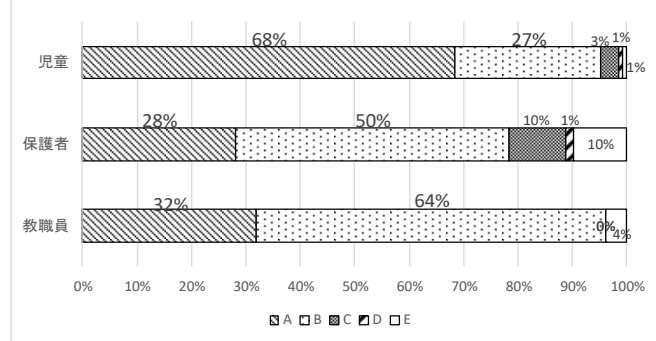
8よい子のやくそく



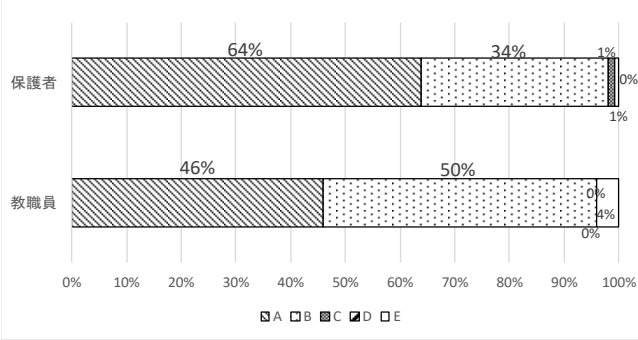
9宿題をしている



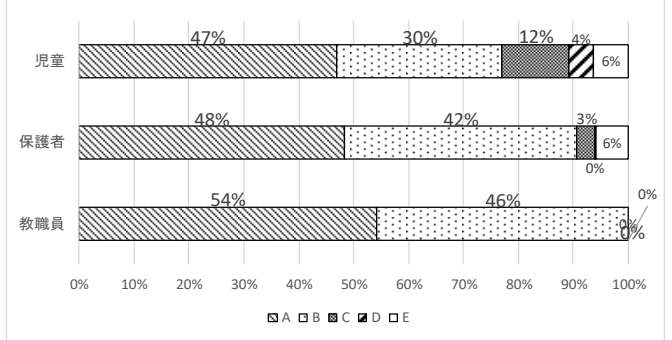
10そうじをしている



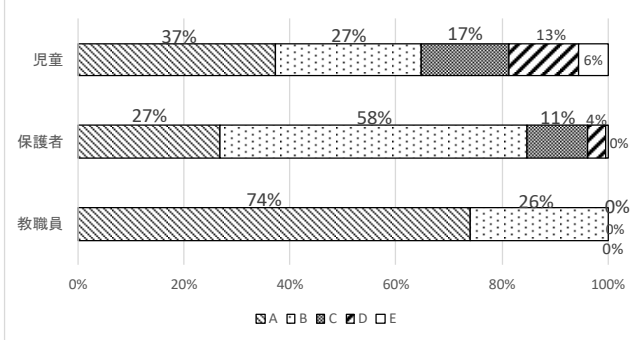
11積極的に公開



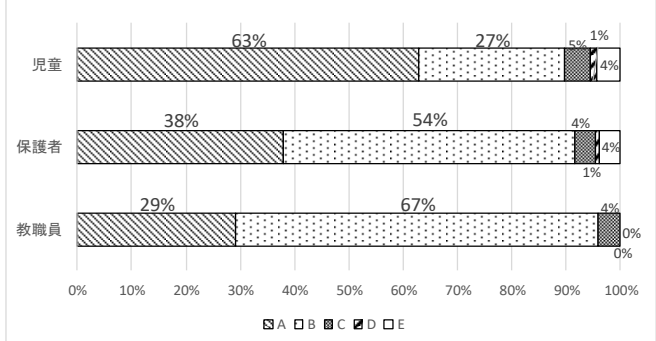
12相談や質問には誠実に対応



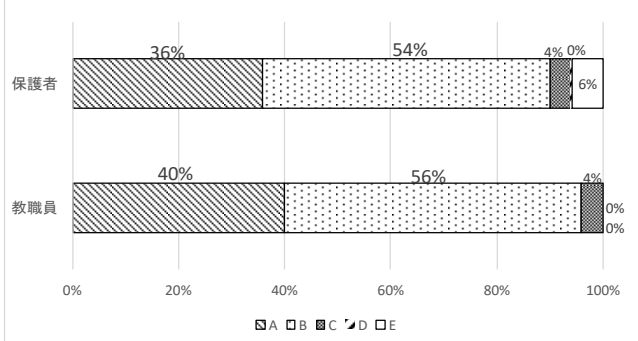
13おたより・HPを見ている



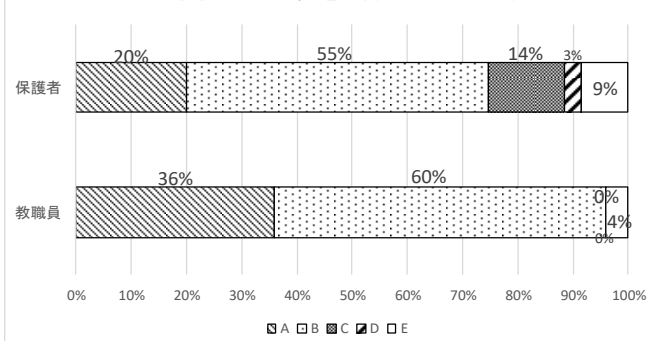
14教育環境の整備



15学校とPTAの連携



16学校教育目標を意識した教育活動



<アンケートの結果から>

- どの項目においても、A+Bを肯定的評価とみると、おおむね8割以上の肯定的評価でした。
- 「1 学校が楽しい」「2 友だちと仲良く」の項目では、9割近くの児童、保護者が学校が楽しく、友だちと仲良くできていると回答していて大変良好です。しかし「1 学校が楽しい」の項目ではC+Dと回答している児童が9%おります。そこにも注視し、学校がより安心して安全な教育活動の場となるよう、学習活動、学級活動や各行事等を児童にとってさらに充実するよう努めていきます。
- 「3 授業がわかりやすい」では、教職員と児童、保護者との意識のずれが多少あります。今後も「児童にとって、わかる授業」のさらなる展開が進められるよう、校内研修・教師の自己研修をより充実していくよう努めていきます。
- 「4 進んであいさつ」についても、昨年度同様、意識の隔たりがあります。8割程度の児童は「よくあいさつをしている」という意識があるようですが、保護者、教職員の2割～3割程度は不十分であると感じています。自由記述欄においても、「あいさつ」については「あいさつが少なく残念」という内容のご意見も頂いています。今後も「心を潤す4つの言葉（はい・ありがとう・おはようございます・ごめんなさい）」等を丁寧に意図的、継続的に指導していきます。ご家庭でもお声かけしていただけると幸いです。
- 「7 安全に登校」は数字こそ肯定的な意見が9割以上となっておりますが、下校時も含めて考えますと不審者対応などまだまだ気を付けるべき点はあります。学校では引き続き、登下校時における安全指導をしてまいりますが、保護者の方々におかれましてもお子様への指導、そして、必要に応じて不審者情報を配信いたしますので、さいたま市学校安心メールのへの登録をよろしく願います。
- 「8 よい子のやくそく」は学校のきまりについて記されているものであり、規範意識の醸成においては欠かせないものであると考えています。家庭と学校における共通認識のもと、密に連携を図りながら、あたりまえのことをあたりまえにし、みんながより良き学校生活を送っていくことができるよう引き続き指導をしてまいります。ご協力のほど、よろしく願います。
- 「1 2 相談に誠実に対応」の項目では、昨年度に引き続き、児童と教職員の意識に若干の差がみられます。教職員は相談・質問には誠実に対応していると意識しているものの、児童の16%が悩みを相談しづらいと回答しています。児童一人ひとりに寄り添う教育相談手法については、これまで以上にきめ細やかな対応が望まれていることがわかりました。今後も一人ひとりの児童に目配り気配りしきめ細かな指導を継続するとともに、教育相談体制等の改善を図っていきます。
- 「1 3 おたより・HP を見ている」の項目では、保護者、児童のC+Dの回答が15～30%でした。学校は、学校・学年だより等の各通信によって学校への理解を図っていただくとともに、ホームページを随時更新して学校の様子を見ていただけるよう努めてきましたが、よりたくさんの方々にも目を通していただけるよう、今後も、継続して学校だより巻頭文と毎月の全校朝会講話を同じ内容にしたり、各たよりの掲載の仕方を工夫したりするなど、改善に努めていきます。
- 「1 4 教育環境の整備」「1 5 学校とPTA との連携」は、保護者・教職員共に高い評価です。今後も地域、保護者の方々や学校との連携によって、ますます児童が通いたくなる学校づくりを推進していきます。

昨年度に引き続き、今年度も自由記述欄を設けました。各項目に対する評価を数値化してみることも大切ですが、保護者・地域の方々の生の声をお聞きしたいという思いがあります。施設設備面でのご意見、学校行事に関するご意見、学習指導・生徒指導面に関するご意見、子どもたちの教育環境改善へ向けた建設的なご意見等、数多くいただきました。保護者の皆様のご要望すべてに応えるところまでいきませんが、よりよい泰平小にするために、できる限り改善を図ってまいります。主なものについて、学校の方針等について記述させていただきます。

○トイレの改修等について

「トイレをきれいにしてほしい」という内容のご意見を多数いただきました。これまでもトイレに消臭剤を置くなど工夫を凝らしてまいりましたが、次年度も継続して行ってまいります。トイレ改修も含め、少しでも早期の実現を目指し、今後も教育委員会に働きかけてまいります。

○授業・日課等について

次年度から始まるグローバル・スタディ科の授業時数の増加に伴い、今年度は児童の下校時刻が遅くならないようにするため、木曜の日課を他の曜日より開始時刻を早めたり、休み時間を10分休みから5分休みにしたりと準備を進めてまいりました。平成30年度につきましては、過日、懇談会でお話をさせていただいた通り、朝自習の時間帯と水曜日のクラブ活動、委員会活動が実施されない第6校時に授業時数を確保することによって、授業時数の増加への対応をとってまいります。

学校評価アンケートでは保護者の方々から日課に関するご意見を頂戴いたしました。ありがとうございました。平成30年度の日課につきましても引き続き、ご理解とご協力のほど、よろしく願いいたします。

○学校行事について

学校行事に関しましては、昨年度同様、多数のご意見を頂戴いたしました。運動会、持久走大会など一年を通して様々な行事がありますが、学校で行われる教育活動・学校行事等には多くの目的があります。そして、その効果を期待するものです。例に挙げますと、協調性・達成感等の多くの効果が期待でき、それぞれが意義のある活動であると認識しています。しかし、学習指導要領の主旨、集団における教育的意義、限られた指導時間、子どもたちの体力的な個人差の拡大などいろいろな内容を鑑み行事を施行しています。より良きものに見直す必要のあるところは来年度に向けて改善を図ってまいりたいと考えております。

今後、ここで評価いただいたことを確実なものにしていくために、結果を真摯に受け止め、改善すべき点は改善し、継続していくべきことは継続し安全で安心できる居心地のよい学校づくりに邁進するとともに、児童・保護者・地域の方々から信頼される学校となるよう努力してまいります。

最後に、学校に対して温かい励まし、応援のご意見を数多くいただいたことに教職員一同心より感謝いたします。